

ボランティア連絡会



SUITAすまいる

吹田市ボランティア連絡会ホームページアドレス
https://suitashiboraren26.jimdofree.com/



第142号

編集・発行

吹田市社会福祉協議会ボランティアセンター
吹田市ボランティア連絡会

〒564-0072 吹田市出口町19番2号
市立総合福祉会館内
TEL (06) 6339-1210

— 広めよう 深めよう ボランティア活動 —

+ グループの活動にズームin! 見学・体験いつでもOK!

点訳グループ「あい」

「継続は力なり。」一定のルールに沿って墨字を点字に変換するのですが、いろいろな決め事があり頭を捻っています。それでも1年目より2年目、2年目よりウ十年目・・・という具合に習熟度は増していていると感じています。

また小中学校への福祉教育を通して優しい心を持つ人と願いを込めて取り組んでいます。

今年設立53年目を迎え、ますます元気に楽しく点字を待ってくださる方々の力にならせていただきたいとの思いで「コツコツ、ポツポツ」を続けてまいります。



吹田精神保健福祉ボランティアグループ「アムール」

アムールはこころの病いをお持ちの方の理解と支援、地域への社会参加を願って活動しています。

毎月第2月曜日定例会を開催しています。吹田市内のサフラン・きらめき・ブルーリボン・のぞみ共同作業所などの各施設の行事に参加しています。お昼ごはんを一緒に作ったり、美術館へ出かけたり、コーヒーを楽しみながらおしゃべりするなど様々です。

障がいとか病気をみるのではなく、人生を共に歩む仲間として一緒に過ごしています。



ママGOGO



私たちは、赤ちゃんとママと地域との関わりが増えていくことで、地域の方々が子どもやそれを取り巻く現状に関心をもつようになり、お互いに関係あって地域(マチ)が元気になると信じています。そして、マチが元気になれば、やがて一人で行動し始める子どもたちが安心してのびのびと育つ環境が創られると考えています。

ママGoGoの活動は、主に二つあります。ひとつは子育てママのための小冊子「ママパスポート」の作成。こちらは編集担当の方をいつも募集しています。

もう一つは交流会を企画しています。年2回の転勤族交流会と年6回の高齢出産交流会になります。こちらの担当をしてくださる方を募集しています。転勤族交流会の方は元転勤族の方を、高齢出産交流会では38歳以上で初産だった方を募集しています。私たちの活動に興味を持った方は、ぜひご一報をよろしく願います。

ボランティア連絡会SUITAすまいるは、赤い羽根共同募金の配分金により発行しています。

吹田市ボランティア連絡会 行事案内

●管外バス研修

日時 令和8年6月10日(水)
行先 人と防災未来センター
神戸どうぶつ王国



●令和8年度みんなの健康展

日時 令和8年9月5日(土)13時から
9月6日(日)9時30分から
場所 メイシアター
V連コーナー 手作りコーナー、V相談



吹田市社協ボランティアセンターからの お知らせ

◆ボランティア体験プログラム!

ボランティア活動のきっかけづくりとしてボランティア活動を体験し、より身近に感じてもらう取り組みとして実施します。新しい一歩を踏み出してみませんか?

活動内容 市内で活動するボランティアグループや福祉施設、地域でのボランティア活動など。

対象 市内在住、在勤、在学の方

期間 令和8年7月1日(水)から11月30日(月)

申込方法 電話・FAX・メール・右記の2次元コードよりお申し込みください。



●お問い合わせ・申込は
吹田市社会福祉協議会ボランティアセンターまで
TEL 06-6339-1210
FAX 06-6170-5800(土日祝除く)
メール suisyakyo@mua.biglobe.ne.jp

講座 防災すごろくで学ぶ! 災害に備えて

5/8 金

吹田協より新宅太郎氏を講師に迎えました。講演では、災害が発生した際に、社協やVがどのように動き、支援活動を行うのかについて、パワーポイントをを使いながら近年の災害事例を交えて分かりやすく説明されました。また、平時からの備えの大切さについても学びました。家庭での備蓄や防災に関する豆知識、周囲への目配り・気配りなど、日常生活の中で意識しておきたいことが多くあり、防災について改めて考える機会となりました。



▲吹田市の防災についてより深く

会となりました。後半は「防災すごろく」を体験。サイコロを転がし、出た目の防災クイズに正解すると「ヘルメット」非常用持ち出し



▲童心に帰ってすごろくに夢中

し袋「耳栓」などのアイテムをゲット、そのアイテムに助けられ前進できるというゲーム。アップデートされる最新の防災知識に「なるほど」「そうか」「へえ」と声が上がる場面も多く、遊びを通して楽しみながら学べる有意義な時間となりました。

楽しく過ごせる場所を地域に

シニア世代のボランティア

私が初めてボランティア活動に参加したのは今から36年前、京都府城陽市社会福祉協議会の重度障害児サークルH.E.O.でした。その後吹田市社会福祉協議会の移送サービスにボランティアで参加したのが16年前になります。その後介護事業所を立ち上げ、2023年12月からイベントとして子ども食堂を開催しています。現在は、毎月第2土曜日と第4土曜日(年に2回)、年14回実施しています。地域の子どもが集まりやすい場所、楽しく過ごせる場所になればと思っております。地域に少しでも貢献できればと思っております。今後ともよろしく願います。猪飼 明教



▲子ども食堂あもるーむ

編集後記

突然ですがあなたは夢を持っていますか? 私は、子どもの頃雲に乗り虹の橋をわたる事や、風船に浮かんで何処までも飛んでいくそんな現実にはかなわない夢を見ていました。今はAI(人工知能)を使って大抵のことを知ることは容易にできます。いつ何が起ころうとも不思議じゃないこんな時代だからこそ夢を持っていたい。夢を持っているだけで優しい気持ちになれるような気がします。あなたも素敵な夢を... 石田 二三子

コミュニティサロン

2か所で開催しています。

- ☆夢つながり未来館 2階会議室
毎月第1木曜日
午後2時から4時まで
- ☆総合福祉会館 2階ボランティア室
毎月第2・4火曜日
午後1時から3時まで
切手やプルタブの整理を行っています!





▲大和大学の学生と交流

学・福・企業連携
ノルディック
ウォーク体験会
大和大学にて
3/16

ボランティアセンター(以下Vセンター)とボラ連の共催、大和大学情報学部情報学科の佐々木ゼミとソフトバンク株式会社との協力、そして健康づくり推進事業団指導のもと開催されました。

大和大学の講義棟ロビーでボールの正しい持ち方や歩き方の基本を教わり、準備運動の後、いざウォーキングへ。早咲きの桜が咲き、春の訪れを感じるキャンパス内を通過し気持ちよく歩きました。

ウォーキング終了後は学生さんと交流。2班に分かれ、1班ではノルディックウォーキングを行い、場所について話し合いました。お勧めは木の



▲ノルディックウォーク×スポットクイズ

温もりと陽の光を感じられる健都レールサイド公園。吹田市の歴史を巡る神社仏閣巡り。少し遠出なら新緑が美しい箕面公園や、和紙の原料であるミツマタの群生を鑑賞、ほのかな香りが癒しとなる川西能勢口から妙見口までのなだらかな坂道などなど。

2班では学生さんから情報技術を活用した防災や地域社会の活性化の研究について、また360度カメラで茶道の様子を撮影し、伝統文化を記録・発信する取り組みについての研究事例など紹介されました。健康づくりだけでなく、大学と地域がつながり、新しい知識や発見を得ることができた充実した体験会でした。



最大のツールとし、今まで情報を届けられていなかった層へも我々の活発な活動を周知していきたい」と力強く述べました。

本年度、ボラ連は設立40周年を迎えます。会長は「この節目に会をさらに盛り上げ、次世代へとバトンを繋げたい」と語り、そのために会員同士が出会い、語り合い「ここで活動できてよかった」と思えるような、居心地のいい組織を会員一丸となって築いていくことが願いと述べました。

吹田協の皆様からは、福祉教育や地域活動への貢献に対する謝辞と共に、今後の活動への大きな期待を寄せていただき、会員一同にとって大きな励みとなりました。

議案審議では、歌体操介護予防市民塾の藤川安高氏が議長を務め、全議案が滞りなく可決・承認されました。

令和8年度(2026年)
吹田市ボランティア連絡会 総会

金 4/24

吹田市社会福祉協議会(以下、吹田協)の櫻井和子会長をはじめ、多くの職員の皆様をご来賓にお迎えし、開催しました。開会にあたり、矢上会長は日頃から「伴走者」として活動を支えてくださる吹田協の皆様へ深く感謝の意を表しました。続いて吹田市の地域福祉に関する実態調査結果について話しました。18歳以上の市民の80%以上が「ボランティアに参加したことがない」と回答している現状を受け、「今年度は当情報紙『SUITAすまいる』を



部会で対話・検討

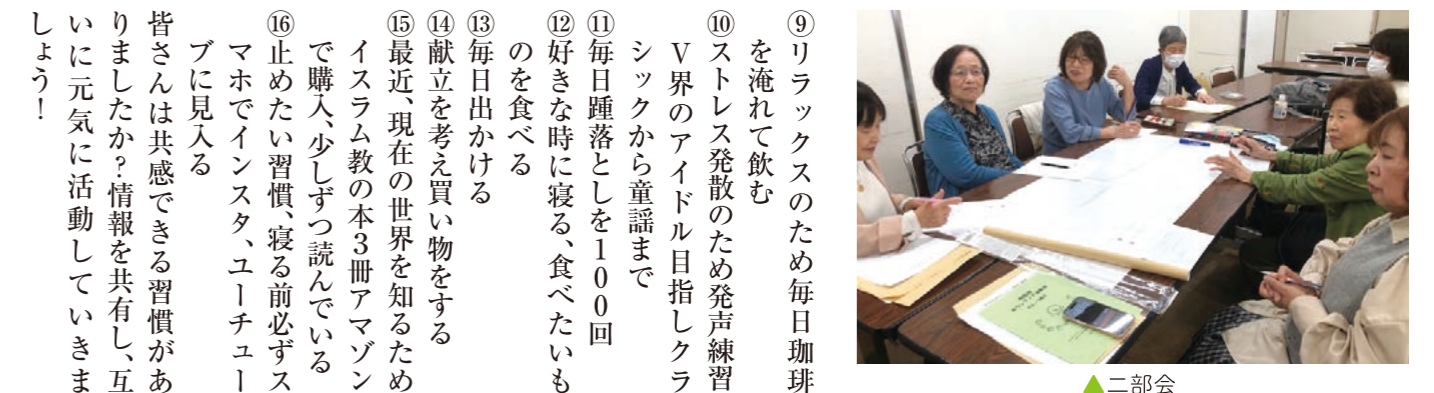
総会後の部会にて、6月10日実施予定の「管外バス研修」の行き先を検討しました。

役員会提案の「人と防災未来センター・神戸どうぶつ王国」に対し、会員からは甲子園歴史館、琵琶湖博物館、姫路城を望む声も上がりました。5月の定例会で慎重に協議した結果、今年度は研修を主とし、賛成多数だったことも考慮し、役員会案での実施を決定しました。今回候補に挙がった甲子園歴史館・琵琶湖博物館、姫路城については、来年度の有力候補として継続検討致します。

また、講座については「ボイストレーニング」や「睡眠」、「詐欺防止(吹田警察演劇部による)」等の要望があり、今後の企画に活かしてまいります。

「今日も元気!!」の源
私の「いきいき」マイルール

- 筆者は、毎晩インスタグラム
のダイエット運動を1〜2分
数か月続けて歩幅が大きく
なったと実感しています。きつ
と他のメンバーも、元気の秘訣
があるはず!そう思い「マイ
ルール」を募ったところ、素敵
な習慣が集まりました。
- 家で朝6時半ラジオ体操をする
 - 毎朝トマトジュースを飲む
 - 必ず朝食をしっかり食べる
 - 思い出した時、スクワットをする
 - ストレス防止に夕食時ワイン・日本酒を飲む
 - 福祉会館からの帰り、運動不足解消のため遠回りする
 - 無理をしない!!
 - 日付をまたぐ前に布団に入る
 - リラクソスのため毎日珈琲を淹れて飲む
 - ストレス発散のため発声練習V界のアイドル目指しクラシックから童謡まで
 - 毎日踵落としを100回
 - 好きな時に寝る、食べたいものを食べる
 - 毎日出かける
 - 献立を考え買い物をする
 - 最近、現在の世界を知るためイスラム教の本3冊アマゾンで購入、少しずつ読んでいます
 - 止めた習慣、寝る前必ずスマホでインスタ、ユーチューブに見入る
- 皆さんは共感できる習慣がありましたか?情報を共有し、互いに元気に活動していきましよう!



▲二部会

フォトアルバム



ハートふれあいまつり 3/14



春の手作り市 5/16



情報誌編集会議 4/22

ボランティアセンターまつり 総合福祉会館 3/8

ボラ連は受付、パ
ルーンアート、喫茶
コーナー、焼きそばの
販売、V体験、V相談な
どで参加協力しました。
好天に恵まれ例年以上
に多くの来場者を記録。
チャタンスの子ども
たちをはじめ、多くの
参加者に各コーナーを
体験してスタンプを集
め景品のお菓子のつか
み取りを楽しんでいま
した。



▲コミサロ体験

▲お菓子のつかみ取り

受付では、学生Vが来場者に
パンフレットを手渡したり、スタ
ンプラリーに活用した「みまもり
あいアプリ」の二次元コードの使
い方を丁寧に説明したりと大活
躍。隣の焼きそばに人が並んだら
手伝ってくれるなど優しくて、ま
た機会があれば協働したいと打
診したら快諾頂きました。👏
令和7年度は午前午後に分か
りより多くのVグループが参
加し、より多くの市民にVを知っ
てもらい、市内のVがもっと活発
になるようにと新たな取り組み
をされました。Vセンターに登
録しているボランティア団体11
グループが活動発表をしました。

▲V連集合